



# はいのたね



ごあいさつ

院長 井上 文之



皆様のおかげで今年も無事に新しい年を迎えることができました。いよいよ平成最後の年が始まります。五月一日より新しい年号になりますが、どんな年号になるのでしょうか。昨年一年の世相を表す漢字は、「災」が選ばれました。昨年は、西日本豪雨、大型台風上陸と災害の多い年でした。

ご退位までのこれからの四ヶ月が「内と外、地と天がともに平らかに成る」という願いが込められた、平成時代の最後を飾るにふさわしい平和で平穏な日々となるように祈っています。

年が明け気持ちも新たに、より一層の医療の質の向上を目指して努力してまいります。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

医療法人達磨会（だるまかい）という名には二つの意味が込められています。そのうちのひとつは、「七転八起（ななころびやおき）」。絶対に倒れず、何度転んでもすぐ起き上がる達磨に由来しています。もう一つには、タネ屋であった父の屋号（ダルマ農園）に由来するものです。長男として農園を継ぐことはできませんでしたが、せめて父の屋号であるダルマを引き継ぐこととしました。様々な困難が起きたとしても、患者さんのため地域のため、職員一丸となって常に立ち上がり支えていこうと決意しております。これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 井上病院の取り組み ~防災訓練を行いました~ (平成30年11月27日)



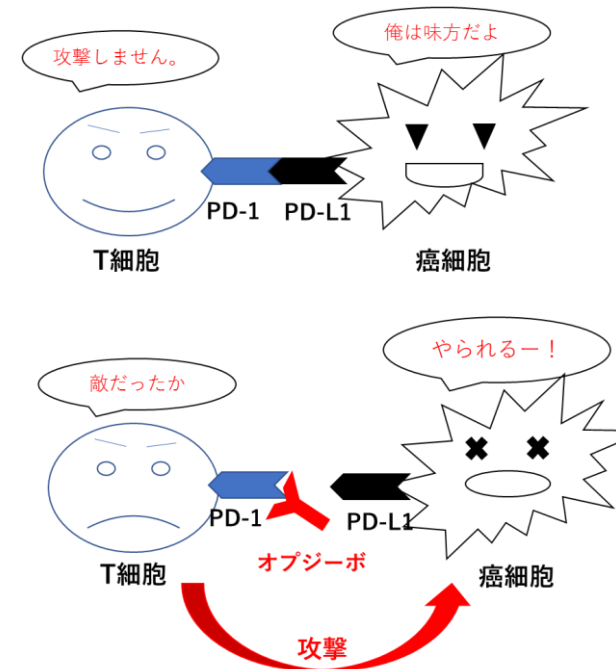
消防署の方々をお招きし、院内の防火設備や避難経路を確認したり、消火方法等の指導を受けたりしました。患者さんや地域の方々・病院を守るため、日頃から危機意識を持つようシミュレーションをしています。



## 【今話題の免疫に関する肺癌治療薬、オプジーボ】

西川 敏雄 医師

私たちの体には、ウイルスや細菌などの異物が入ってきた時にこれを攻撃、排除する仕組みがあります。この役割を担うのが免疫細胞のT細胞です。ただ、このT細胞が働きすぎると正常な体を攻撃してしまったりするので、T細胞の働きにブレーキをかける仕組みがあります。近年、癌細胞がこの仕組みを利用してT細胞からの攻撃を逃れていることが分かってきました。



このブレーキをかける役割を果たしている1つがPD-1 (Programmed Death-1) です。PD-1は、活性化したT細胞の表面に出てくるタンパク質として、京都大学の本庶佑教授（ノーベル医学生理学賞受賞）らの研究グループによって発見されました。

PD-1は、T細胞が働きすぎないようにT細胞を抑える信号を伝えます。癌についても、T細胞に異物として認識され攻撃された癌細胞は、自らの表面にあるPD-L1をT細胞のPD-1と結合させます。

こうすることによってT細胞の働きを抑える信号を流して、T細胞が自らを攻撃できないようにしてしまいます。つまり、癌細胞が自らを守るために、T細胞にブレーキをかけてしまうのです。

T細胞にかかったブレーキをはずし、癌細胞を攻撃できるようにする薬（免疫チェックポイント阻害薬）はいくつかありますがそのうちのひとつがニボルマブ（オプジーボ）です。

オプジーボはT細胞の表面にあるPD-1にしっかりと結合し、癌細胞が出したT細胞の働きを抑える信号をブロックします（PD-1を阻害）。これによってT細胞にかかったブレーキが外され、T細胞は活性を取り戻して、再び癌細胞を攻撃できるようになります。

現在オプジーボは肺癌に対する初回治療では使用できず、また効く割合も2割ほどであり万能の薬ではありません。ただ、今後は従来の抗癌剤と免疫チェックポイント阻害薬を併用しての治療も行われるようになってくるため、免疫チェックポイント阻害薬はこれまで以上に肺癌治療に貢献できるようになると考えられます。

# お薬の正しい飲み方 井上病院 薬剤部

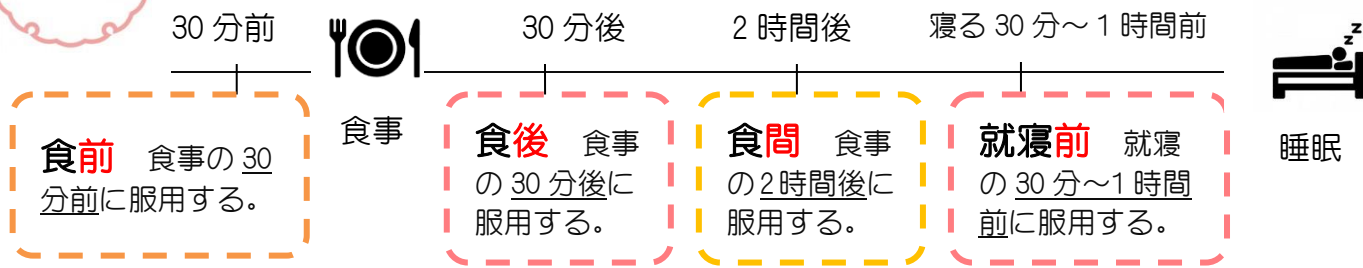
お薬は体内の目的の場所で最も効果が発揮できるように、飲む時間や間隔、形、量など工夫されてきています。

薬をきちんと飲まなければ、治療効果が期待できず、治療方針にも影響します。薬に応じた適切なのみ方、使い方を守りましょう。



1

飲む時間を守ろう 薬が効果的に作用する時間を考えて設定されています



2

コップ1杯の水・白湯でお薬を飲みましょう



水なしだと薬がのどや食道に引っかかり、炎症を起こす場合もあります。水の量が少ないと、薬の吸収が低下したり遅くなったりして、薬の効き目が悪くなる場合があります。

3

自己判断で薬を中止しない、薬は人にあげない・もわらない

お薬の中には、症状が改善しても継続して使用しなければいけないものや、再発を防ぐために長く使用するものがあります。また急にお薬を中断すると、症状が悪化する場合もあります。

**薬の減量や中止は、必ず医師の指示にしたがいましょう。**



お薬は医師がその人の症状・体質・年齢などに合わせて処方したものです。ゆえに他の方が飲んで症状や体質に合わず、効かないだけでなく副作用などが出るおそれがあります。お薬は人にあげない・もらわないようにしてください。貼り薬（シップなど）も同様です。

4

飲み忘れた時は、2回分飲んではいけません

お薬を飲み忘れた場合、次の服用時間までに十分に時間があいていれば、気付いた時点で飲んでください。次の服用時間が迫っているときは服用せず、次回から指示どおりに飲んでください。一度に2回分を服用すると、副作用が出る場合があります。

また、糖尿病の薬や抗がん剤など、対応が異なるお薬もあります。

**不安な時は、薬剤師にお気軽にご相談ください！**



## 医学祭で転倒転落についての研究発表をしました！

転倒転落事例をもとに研究調査した結果、トイレ行動に関する転倒転落が多く見受けられました。そのため、トイレ行動をよりスムーズにするため、環境を整えることが大切と分かりました。入院中の環境は、これまで過ごし慣れた家庭の環境とは異なります。またご高齢の方は、加齢に伴い次のようなことが起こります。

1. 姿勢が前かがみになり、歩くときに足を上げる力が弱まります。
2. 筋力や注意力が低下し、移動するときにバランスをとりにくくなります。



3. 血圧を調節する力が弱まり、椅子から急に立ち上がったたり、寝ている姿勢から急に起き上がったたりすると、低血圧状態になることで転倒転落する可能性が高くなっています。



### 入院中の転倒転落を防ぐために

- ・以前転倒したことがある場合は、看護師にお伝えください。
- ・足にまとわりつかないような寝衣をご着用ください。
- ・スリッパはお止めいただき、踵のある滑りにくい靴をご使用ください。
- ・転倒転落を防ぐため、離床センサーを設置する場合があります。
- ・不安を和らげるために、ご家族の方ができるだけ長い時間そばにいていただきますようお願いすることがあります。

今回の看護研究を通して、チームで対策を具体化し共有することが出来たので良かったと思います。今後も家族の方の協力も得ながら、転倒転落を防いでいきたいと思っております。



### 新任職員紹介

佐藤（外来クラーク）

常に笑顔で患者さんの心に寄りそった対応を心がけて精一杯頑張ります。よろしくお願ひいたします。